

# がん化学療法処方

プロトコール名: 肺癌FOLFIRIPO療法(1クール14日)  
(下に実際の投与方法を記載)

投与日	薬品名	投与経路	投与時間
d1	① パロノセトン静注0.75mg+デキササート注射液9.9mg+5%ブドウ糖液50mL	div	15分
	② 5%ブドウ糖液50mL(フラッシュ用)	div	5分
	③ オニバイド点滴静注70mg/m <sup>2</sup> +5%ブドウ糖液500mL UGT1A1*6若しくはUGT1A1*28のホモ接合体を有する患者、 又はUGT1A1*6及びUGT1A1*28のヘテロ接合体を有する患者では、 50mg/m <sup>2</sup> で開始。忍容性が認められる場合、70mg/m <sup>2</sup> に増量可。 オニバイドの濃度は4.3mg/mL 調製後7.5時間以内に投与終了。 インラインフィルター使用不可。	div	90分
	④ 5%ブドウ糖液50mL(フラッシュ用)	div	5分
	⑤ レボホリナート点滴静注200mg/m <sup>2</sup> +5%ブドウ糖液250mL	div	120分
	⑥ 5%ブドウ糖液50mL(フラッシュ用)	div	5分
	⑦ フルオロウラシル注 2,400mg/m <sup>2</sup> + 5%ブドウ糖液100mL 携帯用ポンプで全量100mLに調製	div	2760分

プロトコール適応時表示コメント

照射併用時照射線量

グレイ (備考欄)